

令和6年度 学校評価(自己評価)結果

実施:令和7年2月10日(月)～17日(月) 教職員アンケート

評価基準 (4 十分達している 3 概ね達成している 2 改善の余地あり 1 検討が必要)

事項	番号	評価項目	R4年度	R5年度	R6年度
教育理念・目的・人材育成	1	理念・目的・育成人材像など学科の特性が明確になっているか	3.5	3.3	3.3
	取組等	<p><R4順位3/21位→R5順位11/22位→R6順位7/22位> 今年度、「目標等の共通認識」そのものを一つの課題とし、年度始めに理事長による「経営講話」、校長による「学校経営方針の説明」での全教職員への周知に加え、年間を通じた形で経営理念や経営方針の共有を図っています。また、教職員に対してのみならず、入学式や各学科のオリエンテーションなどにおいても学生及び保護者へ説明しています。</p>			
	2	各学科の教育目標・育成人材像は業界のニーズに向けて方向づけられているか	3.3	3.3	3.2
	取組等	<p><R4順位6/21位→R5順位8/22位→R6順位11/22位> 昨年度から、各学科において年度始めに学科の持つ独自の強みや学生・保護者に対して提供を約束できる利益を表すUSP (Unique(独自の) Selling(売り込みに関する) Proposition(提案))を明示しています。教育課程の編成に関しては、「教育課程編成委員会」で各業界からの情報や本校の教育内容に対するの助言をいただきながら、求められるプロの人材養成を目標に掲げた教育活動に反映させています。</p>			
学校運営	3	目標等に沿った学科運営方針が明確になっているか	3.2	3.1	3.2
	取組等	<p><R4順位8/21位→R5順位20/22位→R6順位12/22位> 次の年の学校経営方針の提示を前倒しにし、それを受けた形で、前年度の自己評価の結果及び年度末評価も活用しながら、組織的に各学科や分掌の新年度の策定を進めました。さらに、運営基盤となる学校の運営組織については、新たに分掌再編も図りながら、業務計画を明確に定め、分掌運営の改善を行っております。</p>			
	4	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	3.1	3.5	3.5
	取組等	<p><R4順位11/21位→R5順位4/22位→R6順位2/22位> 昨年に引き続き自己評価が高い項目の一つです。教育活動に関する情報公開は、広報部と連携を図りながらホームページに加え、SNSの活用も強化し、受験生等に分かりやすく学生の活動や的確な情報を可能な限りリアルタイムで発信しています。さらに、道内外の高等学校に配布する学校案内は内容を刷新し、より詳しくカリキュラムの特色や就職状況等を公開しています。</p>			
教育活動	5	教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が示されているか	3.4	3.3	3.3
	取組等	<p><R4順位5/21位→R5順位7/22位→R6順位10/22位> 国家試験や各種検定試験の結果はもとより、教育課程編成委員会における助言等を踏まえ、より実践的内容を含んだ教科・科目を配置しています。また、本校の教育方針の一つである「医療・薬業業界の就職に直結したカリキュラムで指導」を踏まえ、臨地実習やインターンシップ等を活用した教育課程を編成しながら、職業教育を各学科で実践しています。</p>			
	6	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	2.9	3.5	3.2
	取組等	<p><R4順位16/21位→R5順位2/22位→R6順位13/22位> 令和5年度の評価において、前年度比で最も自己評価が上昇した項目でした。令和6年度から今年度にかけても、成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は学則に従い、各学科の特性を踏まえながら細則の整理を行い、基準や運用方法等を明確にしています。</p>			

教育活動	7	資格取得の指導体制はカリキュラムの中で体系的に位置づけられているか	3.6	3.3	3.4
	取組等	<p><R4順位1/21位→R5順位12/22位→R6順位6/22位> 令和6年度卒業生に関しては、何と云っても診療放射線学科の100%（全国合格率84.7%）が特筆すべき実績でした。看護学科の国家試験合格率も94.4%（全国合格率90.1%）と高い合格率でした。資格習得や検定合格は本校教育の最大の目標であり、国家試験合格はもとより、薬業医療事務学科でも取得困難な検定等について資格取得率の向上に努めています。</p>			
	8	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる指導体制を確保しているか	2.5	3.0	2.9
取組等	<p><R4順位20/21位→R5順位21/22位→R6順位21/22位> 様々な要因に伴い看護学科に加え診療放射線学科においても数名の退職者が発生していることがここ数年の低い評価につながっているものと思われます。継続して新規採用者を確保するとともに、校内体制の工夫や新たな分業体制を組むことにより、組織としての力を高めながら引き続き充実した指導体制を構築して参ります。</p>				
学修成果	9	就職率の向上が図られているか	3.5	3.3	3.4
	取組等	<p><R4順位4/21位→R5順位9/22位→R6順位4/22位> 令和6年度においても、診療放射線学科の特殊なケースを除き、2つの学科で就職決定率100%を達成しており、今回の自己評価でも高い評価数値となっております。早期からの就職ガイダンスや社会人スキルの向上のための講座等の導入など、進路指導部や各学科におえるキャリア教育に改善・充実を図っている成果と考えています。</p>			
	10	退学率の低減が図られているか	3.1	3.3	3.1
取組等	<p><R4順位12/21位→R5順位13/22位→R6順位14/22位> 昨年度、3学科全体で17名の退学者が出ています。基礎学力不足や成績不振に伴う学生のサポートや心身の健康をサポート等の充実が課題となっており、引き続き、担任制等を活用しながら、チームとしての対応を強化し、また、保護者との連携を密にしながら、一層の学生理解と支援に努めてまいります。</p>				
学生支援	11	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.2	3.2	3.4
	取組等	<p><R4順位10/21位→R5順位18/22位→R6順位5/22位> 上位「9」に記載した取り組みに加え、就職希望調査、就職面談、就職活動セミナーや企業研修などの指導が評価の改善につながったものと考えます。全学科の進路・就職に対しての基本方針は求人企業と学生の希望を重視し、本人が望む最適な就職先が選定できるよう、相談指導等を定期的にも実施しています。</p>			
	12	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	3.5	3.5	3.5
取組等	<p><R4順位2/21位→R5順位3/22位→R6順位3/22位> ここ数年、高い自己評価が続いている項目です。本校独自の各種奨学金や学費等支援制度（給付型）、授業料分割制度を充実させ、入学する学生の負担軽減になるよう常に見直しを図っています。また、学生支援機構や国・地方自治体の支援制度の積極的な活用を促すとともに、返済を見据えた利用の方法も指導も学校として実施しています。</p>				
教育環境	13	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか	3.0	3.3	3.1
	取組等	<p><R4順位14/21位→R5順位14/22位→R6順位15/22位> 実践的学習環境の整備のためには、実習施設の確保は必須です。本校では、各学科で教育課程に沿った実習施設の導入を計画的に推進し、充実を図っています。しかし、他の医療関係大学の拡充や定員増に係り、実習先の確保の競争が激しくなっており、近年、江別方面等に範囲を拡大して実習先を確保している現状です。</p>			
	14	防災に対する体制は整備されているか	3.1	3.3	2.9
取組等	<p><R4順位13/21位→R5順位15/22位→R6順位20/22位> 引き続き、新たな防災設備の設置や管理体制の組織化を図り、定期的な点検も実施するなどし、安心安全な環境づくりに心掛けています。防災教育においては、年に一度火災、地震、消火活動等の観点から、防災訓練を実施して教職員や学生一人一人の防災意識向上に努めています。</p>				

学生の受入募集	15	学生募集活動は、適正に行なわれているか	2.9	3.2	3.1
	取組等	<p><R4順位17/21位→R5順位17/22位→R6順位17/22位> 「全員広報」を合言葉に、広報部・広報企画室と教務（3学科）が全員同じ意識で学生募集活動に取り組む体制づくりを推進しています。全学科で定員を満たす状況には至っていませんが、広報業務の見直しを図りながら、オープンキャンパスの実施方法の改善や、東北各県を重視した活動展開などを精力的に行なっています。</p>			
	16	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.2	3.3	3.1
	取組等	<p><R4順位8/21位→R5順位10/22位→R6順位16/22位> 前述のUSPを意識し、それらを適切に参加者に伝えるオープンキャンパスの運営や説明、また、高等学校訪問などにおいても、就職や資格取得状況等を報告しています。また、ホームページや、学生担当を活用したSNSによる情報発信などでもリアルタイムな情報発信や情報公開などを一層強化しています。</p>			
財務	17	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3.0	3.4	3.3
	取組等	<p><R4順位15/21位→R5順位6/22位→R6順位8/22位> 透明性の確保のため、財務関係の公表をホームページで実施しているところですが、長年にわたり無借金経営を継続する健全中長期の財務基盤であり、安定している経営状況となっています。併せて、令和5年度・6年度と教職員への周知により自己評価も向上しております。</p>			
	18	財務について会計監査が適正に行われているか	3.3	3.7	3.5
	取組等	<p><R4順位7/21位→R5順位1/22位→R6順位1/22位> 昨年に引き続き、今回の自己評価でも最も評価の高かった項目であり、学園の運営状況を知る機会を適時、提供してことにより認識が高まったものと思われまます。学校法人の会計処理を遵守して、監査法人による会計監査を年3回実施するとともに、併せて、学園監査も実施しており、財務については適正に執行されているとの評価をいただき、その内容をホームページ上で公開しています。</p>			
法令の遵守	19	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	2.9	3.3	3.1
	取組等	<p><R4順位18/21位→R5順位16/22位→R6順位18/22位> 残念ながら、文書誤廃棄事案等の発生により、職員自身が学校の課題と捉えている評価と読み取れまます。「美専学園個人情報保護基本方針」に加え、文書処理に係る新たなガイドラインなどを定めて、個人情報の保護に万全を期すとともに、各種情報管理の一元化や書類管理体制の見直しをしております。</p>			
社会貢献・地域貢献	20	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2.8	3.2	3.1
	取組等	<p><R4順位19/21位→R5順位19/22位→R6順位19/22位> 評価平均の低迷からも今後の改善が求められる部分です。全道各地の中学生が本校を訪問して、本校での学習内容を体験する企画数は増加していますが、地域の子どもたちを対象とした職業認知等に向けた取り組み等、医療・薬業に関わる未来の人材育成につながる貢献ができればと考えております。</p>			
国際交流	21	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	2.3	2.3	2.1
	取組等	<p><R4順位21/21位→R5順位22/22位→R6順位22/22位> 令和6年度も、様々な理由から海外交流事業が実施できないなど、主に派遣に関しては困難な状況がでした。現在、海外留学生や海外からの入学生の受入れは叶っていませんが、本校の特色ある取り組み・アピールポイントの一つとして、入学も含め海外出身者の受け入れ・海外への派遣に関しても引き続き模索する必要があると考えています。</p>			

個人の付けた評価の平均 3.1 3.3 3.2